

「板橋区かわまちづくり」の進捗について

1 これまでの経緯

(1) かわまちづくり計画の登録

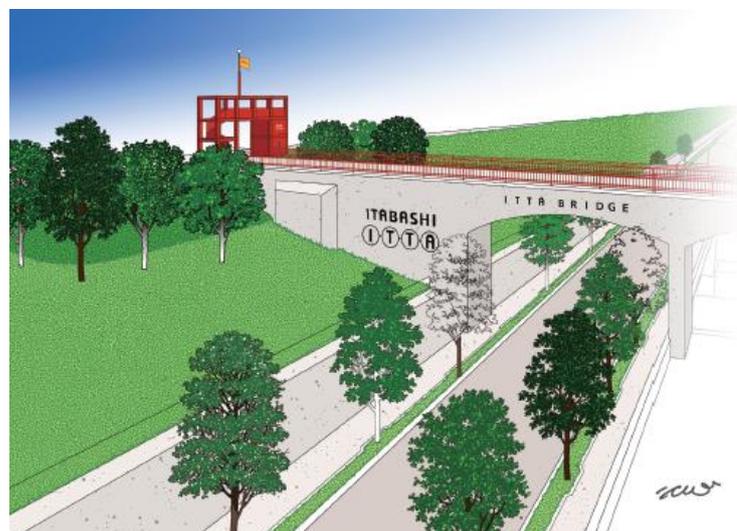
- 国土交通省では、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成をめざし、市区町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、実現性の高い水辺の整備・利用に関わる支援の取組として、「かわまちづくり支援制度」を実施している。
- 板橋区では、荒川に関係する施策として「災害に強い首都『東京』形成ビジョン」において、モデル地区に指定された舟渡・新河岸地区の避難場所確保等に関する検討に取り組むほか、誰もが親しめるスポーツ環境の整備等に取り組んでいる。
- 板橋区は水害時における地域防災力の向上や河川敷の利活用による健康増進策に関する「かわまちづくり計画」を申請したところ、その必要性、実現可能性が高いと判断され、令和3年8月20日、かわまちづくり支援制度に登録されることとなった。

(2) 第1期かわまちづくり整備（危機管理部）

- 区での水害対策は「高台への水平避難」を基本とするが、緊急時は「垂直避難の緊急一時退避場所」として、新河岸陸上競技場を位置づけている。
- 「緊急一時退避場所」の新河岸陸上競技場から、同等の高さがある荒川の堤防上部に渡れる避難ルートとして、国土交通省と協働で令和7年度末にかけて整備予定の連絡通路により、堤防上を笹目橋まで行き、浸水地域外への脱出が可能となる。
- また、連絡通路等の整備により、新河岸陸上競技場管理棟へのアクセスが改善され、河川敷利用者が更衣室やトイレ等を容易に利用できるなど、利便性・回遊性の向上を実現する。



かわまちづくり計画登録証



連絡通路のイメージ

2 板橋区かわまちづくり基本構想「ITTA KAWAMACHI PROJECT」

(1) 概要

- 令和6年1月29日に発表した、板橋区かわまちづくり基本構想「ITTA KAWAMACHI PROJECT」は、コンセプトを「自然体験型アーバンリバーパーク」とし、第1期の連絡通路等整備に加え、第2期以降整備の基本方針を示した。
- 板橋区かわまちづくりの特徴は、「防災・減災対策」を軸に、「にぎわい創出」の視点を加え、快適で魅力あるまちをめざし、国土交通省 荒川下流河川事務所と連携し、バージョンアップを図っていくことである。

(2) 板橋区かわまちづくり計画のコンセプト「自然体験型アーバンリバーパーク」

I スポーツ・文化：スポーツ・カルチャーイベント発信の場

- 河川敷の特徴を生かした取組を展開し、誰もが安全にスポーツを楽しめ、文化芸術に触れる機会を創出

II 水辺のにぎわい：水辺における屋外体験の場

- 河川敷に親水広場などを整備し、ここでしかできない水辺における屋外体験ができる場とするとともに「寄って・観て・遊べる」水辺のにぎわいを創出

III 自然・環境：生物多様性を学べる場

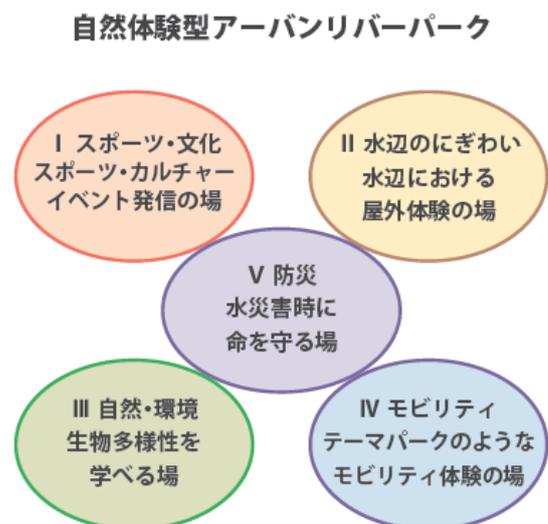
- 豊富な緑や河川環境を生かすことで、人々が集まり、遊び・体験しながら生物多様性について学ぶことができる機会を創出

IV モビリティ：テーマパークのようなモビリティ体験の場

- 河川敷を気軽に移動できるようにするため、ミニトレイン等の新たなモビリティの検討を行うとともに、可動式コンテナを活用し、テーマパークのようなモビリティを体験できる場を提供

V 防災：水災害時に命を守る場

- 新河岸陸上競技場からの脱出ルートを確認するため連絡通路等を整備し、平常時は防災意識啓発・防災教育等に活用



(3) 第2期以降かわまちづくり整備のスケジュール（当初）

- 令和6年度 板橋区かわまちづくり基本計画策定
- 令和7年度 第2期かわまちづくり整備設計
- 令和8年度 第2期かわまちづくり工事

3 令和6年度からの取組

(1) 担当組織の新設

○板橋区かわまちづくり計画を推進するため、全体調整及び進行管理、関係機関との協議調整を担う専管組織である「かわまちづくり担当部長」を新設するとともに、土木部に担当課長及び担当係長を新設した。

(2) 各種調査・検討

○第2期かわまちづくり整備を計画的に進めるために、「板橋区かわまちづくり基本計画（以下「基本計画）」を策定する。

○基本計画策定にあたり、板橋区かわまちづくり基本構想で掲げるコンテンツ等に関連した、想定事例の現状把握や調査・検討を進めている。

・他自治体事例調査、現地視察

(例) 戸田市「彩湖・道満グリーンパーク」

墨田区「浅草・東京スカイツリータウン®エリアにおける『北十間川かわまちづくり』」
⇒荒川流域や、かわまちづくり支援制度の登録自治体について視察

・移動式コンテナ等調査

(例) トイレトラック、トレーラーハウス

⇒河川区域という特殊性を鑑み、洪水時に移動が可能なものを検討

・コンテンツ調査

(例) キッチンカー事業、各種スポーツコンテンツ

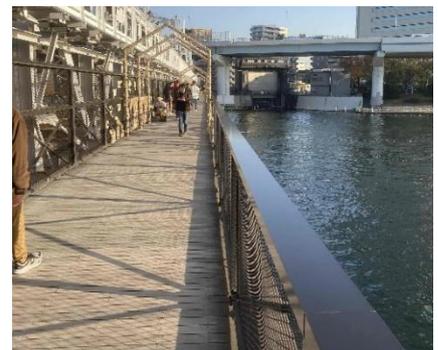
⇒「にぎわい創出」のメインとなり得るコンテンツについて調査



戸田市・バーベキュー広場



墨田区・親水テラス



すみだリバーウォーク

(3) 支援事業者の公募について

○板橋区かわまちづくりの推進に向け、基本計画の策定及び公民連携についての検討等を行うにあたり、公民連携のための民間活用手法の整理、民間事業者へのサウンディング型市場調査の実施などを委託する支援事業者を募集した。

○事業者公募について

- ・公募期間：令和6年7月16日～令和6年8月2日
- ・申込事業者数：2者
- ・提案採用者：株式会社 建設環境研究所
- ・契約予定期間：契約締結日～令和9年3月31日（契約は年度ごとに締結）

(4) 主な支援業務の内容

- 前提条件及び先行・先進事例の調査・整理
- 関係者の意向把握
- 整備・運営の基本的な考え方の検討
- 公民連携のための民間活用手法の整理
- 民間事業者へのサウンディング型市場調査の実施
- 基本計画策定支援
- 事業者公募業務支援
- その他業務支援



など

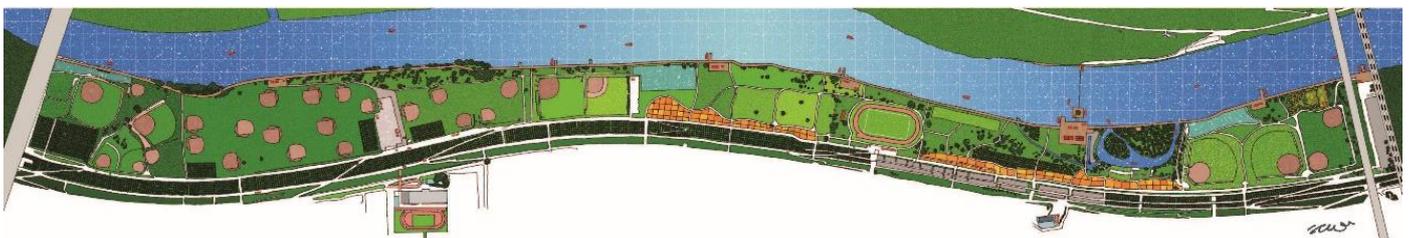
スポーツ・カルチャー発信ゾーンのイメージ

【支援業務に関わる今後の予定】



(5) 第2期以降かわまちづくり整備の今後のスケジュール

- 令和6年度 基本計画（骨子案）策定
- 令和7年度 基本計画（原案）策定
- 令和8年度 運営事業者公募
- 令和9年度 運営事業者整備設計



全長 4.3 kmに及ぶ板橋区の荒川河川敷